

基準値変更履歴

変更日	分野	項目	略称	(旧)基準範囲	単位	(新)基準範囲	単位	備考
2022 4.1	生免疫学検査・査分野	黄体形成ホルモン	LH	M:2.2~8.4 F: (卵胞期):1.4~15 (排卵期):8.0~100.0 (黄体形成期):0.5~15.0 (閉経後):11.0~50.0	mIU/mL	M:2.2~8.4 F: (卵胞期):1.4~15.0 (排卵期):8.0~100.0 (黄体形成期):0.5~15.0 (閉経後):11.0~50.0	mIU/mL	記載整備
		可溶性IL-2レセプター	IL-2R	/	/	204~587	U/mL	検査項目の追加
	微生物検査分野	β-D-グルカン	/	11未満	pg/mL	11.0未満	pg/mL	記載整備
変更日	分野	項目	略称	(旧)基準範囲	単位	(新)基準範囲	単位	備考
2021 8.20	生免疫学検査・査分野	アルカリホスファターゼ	ALP	106~322	U/L	38~113	U/L	基準範囲の修正 IFCC法への変更
変更日	分野	項目	略称	(旧)基準範囲	単位	(新)基準範囲	単位	備考
2021 4.1	生免疫学検査・査分野	プロカルシトニン	PCT	0.05以下	ng/mL	0.05未満	ng/mL	基準範囲の修正
		脳性Na利尿ペプチド前駆体N端フラグメント	NT-proBNP	/	/	125以下	pg/mL	検査項目の追加
	一般検査分野	尿ウロビリノーゲン(定性)	Urobi	<1.0	EU/dL	≤1.0	EU/dL	基準範囲の修正
	微生物検査分野	カンジダ抗原	/	陰性	/	/	/	試薬販売中止のため削除
変更日	分野	項目	略称	(旧)基準範囲	単位	(新)基準範囲	単位	備考
2020 4.1	生免疫学検査・査分野	クレアチンキナーゼMB分画(蛋白量)	CK-MB	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	記載整備(項目名) 蛋白量の追記
		高感度心筋トロポニンI	hsCTNI	26以下	pg/mL	26.0以下	pg/mL	記載整備
	血液検査分野	トロンボテスト	TTO%	70.0~120.0	%	/	/	取り扱い中止のため削除
		トロンボテスト国際標準比	TTO-INR	0.90~1.10	/	/	/	/
	微生物検査分野	尿中細菌定量	/	50000以下	CFU/mL	/	/	一覧からの削除
変更日	分野	項目	略称	(旧)基準範囲	単位	(新)基準範囲	単位	備考
2019 11.1	生免疫学検査・査分野	マグネシウム	Mg	1.8~2.6	mg/dL	1.8~2.3	mg/dL	情報更新
		遊離型コレステロール	FC	31~66	mg/dL	33~66	mg/dL	
		グリコアルブミン	GA	11.8~16.0	%	11.0~16.0	%	
		乳酸	LA	0.4~2.0	mmol/L	0.4~1.7	mmol/L	
		アンモニア窒素	NH ₃	100以下	μg/dL	12~66	μg/dL	
		クレアチンキナーゼMB分画	CK-MB	3.7以下	ng/mL	4.7以下	ng/mL	
		ヒト絨毛性ゴナドトロピン	HCG	5.0以下	mIU/mL	5.0未満	mIU/mL	
		α-フェトプロテイン	AFP	6.2以下	ng/mL	8.8以下	ng/mL	

		癌胎児性抗原	CEA	3.40以下	ng/mL	5.00以下	ng/mL	
		遊離型前立腺特異抗原	PSA F/T比	25以上	%	26以上	%	
		癌抗原15-3	CA15-3	37.0以下	U/mL	31.3以下	U/mL	
血液検査分野	網赤血球幼若指数	IRF	M	2.1~13.8	%			一覧からの削除 (メーカーオリジナルの研究支援項目であり、場合によっては測定不能となる事がしばしばあるため表示しない)
			F	2.4~17.5				
	低蛍光網赤血球比率	LFR	M	87.8~98.6	%			
			F	89.4~99.5				
	中蛍光網赤血球比率	MFR	M	2.4~12.5	%			
			F	1.8~14.4				
	高蛍光網赤血球比率	HFR	M	0.0~2.0	%			
			F	0.0~2.4				
変更日	分野	項目	略称	(旧)基準範囲	単位	(新)基準範囲	単位	備考
2019 4.1	生免疫検査・検査分野	エストラジオール	E2	M:15~35 F: (卵胞前期):20~85 (卵胞後期):25~350 (排卵期):50~550 (黄体期):45~300 (閉経後):21以下 (妊娠10週未満):600~3600 (10~15週):800~5500 (16~20週):3200~20000 (21~25週):8900~27000 (26~30週):7900~35000 (31週以上):11000~49000	pg/mL	M:15~49 F: (卵胞期):29~197 (排卵期):36~526 (黄体期):44~492 (閉経期):47以下 妊娠 (4~13週):209~4289 (14~27週):2808~28700 (28~38週):9875~31800	pg/mL	測定試薬の改良による基準範囲の変更
血液検査分野	白血球数	WBC		3.30~8.60	10 ³ /μL	3.3~8.6	10 ³ /μL	桁の修正
	網赤血球数	Retic	M	0.670~1.920	%	M	0.67~1.92	%
			F	0.590~2.070		F	0.59~2.07	
	好中球	NEUT%		41.70~74.60	%	41.7~74.6	%	
	リンパ球	LYMP%		15.40~44.90	%	15.4~44.9	%	
	単球	MONO%		2.70~8.10	%	2.7~8.1	%	
	好酸球	EOS%		0.50~9.50	%	0.5~9.5	%	
	好塩基球	BASO%		0.30~1.50	%	0.3~1.5	%	
	赤血球表面抗原	PNH		0.01未満	%			一覧からの基準範囲の削除
	CD3+(Tcell)			67.0~81.0	%	67~81	%	桁の修正
	CD19+(Bcell)			9.0~19.0	%	9~19	%	
	CD3-/CD56+(NKcell)			5.0~10.0	%	5~10	%	
	CD20+(Bcell)			4.0~15.0	%	4~15	%	
CD3+/CD4+(Helper Tcell)			41.0~58.0	%	41~58	%		
CD3+/CD8+(Suppre Tcell)			15.0~30.0	%	15~30	%		
一般検査		尿蛋白(定性)	UPro	(-)	mg/dL	<30	mg/dL	電子カルテ表示との統一

	検査分野	尿糖(定性)	UGlu	(-)	mg/dL	<100	mg/dL	
		尿ウロビリノーゲン(定性)	Urobi	0.1	EU/dL	<1.0	EU/dL	
		尿ビリルビン(定性)	BIL	(-)	/	<1+	/	
		尿ケトン体(定性)	KETON	(-)	/	<1+	/	
		尿潜血(定性)	O.B	(-)	/	<1+	/	
		尿白血球エステラーゼ(定性)	WBC-Es	(-)	/	<1+	/	
		尿アルブミン(定性)	Ualb	10	mg/L	<30	mg/L	
		尿クレアチニン(定性)	UCre	/	/	/	mg/dL	単位の表示
変更日	分野	項目	略称	(旧)基準範囲	単位	(新)基準範囲	単位	備考
2018 9.3	生免疫化学検査分野	リパーゼ	LIP	13~49	U/L	13~55	U/L	測定試薬変更による基準範囲の変更
		寒冷凝集反応	CA	64以下	倍	64未満	倍	基準範囲の修正
	血分液検査	トロンビン・アンチトロンビン複合体	TAT	3.0以下	ng/mL	3.0未満	ng/mL	基準範囲の修正 2018.7.11~
変更日	分野	項目	略称	(旧)基準範囲	単位	(新)基準範囲	単位	備考
2018 7.2	一般検査分野	血液ガス分析		/	/	/	/	
		水素イオン活動度	G-pH	/	/	7.35~7.45	/	主要8項目について基準範囲を設定 出典:臨床検査法提要 第33版
		二酸化炭素分圧	pCO ₂	/	/	35~45	mmHg	
		酸素分圧	pO ₂	/	/	80~100	mmHg	
		実測重炭酸イオン濃度	HCO ₃ ⁻ act	/	/	22~26	mmol/L	
		標準重炭酸イオン濃度	HCO ₃ ⁻ std	/	/	22~26	mmol/L	
		血液ベースエクセス	BE(vt)	/	/	-2.0~2.0	mmol/L	
		細胞外液ベースエクセス	BE(vv)	/	/	-2.0~2.0	mmol/L	
		酸素飽和度	SO ₂	/	/	94~99	%	
	血液検査分野	T細胞サブセット検査						
	CD3+/CD4+#	/	544~1200	/μL	554~1200	/μL	基準範囲の修正	
変更日	分野	項目	略称	(旧)基準範囲	単位	(新)基準範囲	単位	備考
2018 4.23	生化学	総蛋白	TP	6.7~8.3	g/dL	6.6~8.1	g/dL	日本全国で共用して使用することが可能な「共用基準範囲」に変更
		アルブミン	Alb	4.0~5.0	g/dL	4.1~5.1	g/dL	

免疫検査分野

	ALB	7.0~9.0	g/dL	7.1~9.1	g/dL		
アルブミン、グロブリン比	A/G	1.10~1.75	/	1.32~2.23	/		
尿素窒素	UN	8~22	mg/dL	8~20	mg/dL		
クレアチニン	CRE	M	0.61~1.04	mg/dL	M	0.65~1.07	mg/dL
		F	0.47~0.79		F	0.46~0.79	
尿酸	UA	M	3.4~7.8	mg/dL	M	3.7~7.8	mg/dL
		F	2.4~5.6		F	2.6~5.5	
ナトリウム	Na	138~146	mmol/L	138~145	mmol/L		

カリウム	K	3.6~4.9	mmol/L	3.6~4.8	mmol/L	
クロール	Cl	99~109	mmol/L	101~108	mmol/L	
カルシウム	Ca	8.7~10.3	mg/dL	8.8~10.1	mg/dL	
無機リン	IP	2.5~4.5	mg/dL	2.7~4.6	mg/dL	
グルコース	Glu	70~109	mg/dL	73~109	mg/dL	
総ビリルビン	T-Bil	0.2~1.3	mg/dL	0.4~1.5	mg/dL	
アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	AST	13~33	U/L	13~30	U/L	
アラニンアミノトランスフェラーゼ	ALT	8~42	U/L	M 10~42 F 7~23	U/L	
乳酸デヒドロゲナーゼ	LD	119~229	U/L	124~222	U/L	
アルカリホスファターゼ	ALP	115~359	U/L	106~322	U/L	
γ-グルタミルトランスフェラーゼ	γ-GT	10~47	U/L	M 13~64 F 9~32	U/L	
コリンエステラーゼ	ChE	168~470	U/L	M 240~486 F 201~421	U/L	
アミラーゼ	AMY	37~125	U/dL	44~132	U/L	日本全国で共用して使用することが可能な「共用基準範囲」に変更
クレアチンキナーゼ	CK	M 60~287 F 45~163	U/dL	M 59~248 F 41~153	U/L	単位の修正
C反応性蛋白	CRP	0.00~0.30	mg/dL	0.00~0.14	mg/dL	日本全国で共用して使用することが可能な「共用基準範囲」に変更
鉄	Fe	M 54~181 F 43~172	μg/dL	40~188	μg/dL	
免疫グロブリンG	IgG	870~1700	mg/dL	861~1747	mg/dL	
免疫グロブリンA	IgA	110~410	mg/dL	93~393	mg/dL	
免疫グロブリンM	IgM	M 33~190 F 46~260	mg/dL	M 33~183 F 50~269	mg/dL	
補体蛋白 C ₃	C ₃	65~135	mg/dL	73~138	mg/dL	
補体蛋白 C ₄	C ₄	13~35	mg/dL	11~31	mg/dL	
血清補体価	CH50	28~44	U/mL	31.6~57.6	U/mL	基準範囲の変更漏れ
膵型アミラーゼ	P-AMY	16~52	U/dL	16~52	U/L	単位の修正
唾液型アミラーゼ	S-AMY	16~86	U/dL	16~86	U/L	
リパーゼ	LIP	13~49	U/dL	13~49	U/L	

一般検査分野	尿沈渣 (フローサイトメトリ法)								
	尿中赤血球	S-RBC	0.000~12.425	個/ μ L	M	0.0~13.6	個/ μ L	現機器のメーカー検討による基準値を採用 出典：メーカー検討により設定された臨床参考値 (シスメックス株式会社)	
					F	0.0~22.7			
	尿中白血球	S-WBC	0.0~19.9		M	0.0~13.2			
					F	0.0~16.9			
	尿中上皮細胞	S-EC	0.000~7.995		M	0.0~5.2			
					F	0.0~39.6			
尿中円柱	S-CAST	0.000~0.855	M	0.00~0.40					
			F	0.00~0.56					
尿中細菌	S-BACT	0.000~199.674	M	0.0~26.4					
			F	0.0~130.7					
血液検査分野	白血球数	WBC	M	3.8~9.6	$10^3/\mu$ L	3.30~8.60	$10^3/\mu$ L	日本全国で共用して使用することが可能な「共用基準範囲」に変更	
			F	3.5~8.9					
	赤血球数	RBC	M	4.31~5.65	$10^6/\mu$ L	M	4.35~5.55		$10^6/\mu$ L
			F	3.78~4.97		F	3.86~4.92		
	ヘモグロビン	Hb	M	13.7~17.4	g/dL	M	13.7~16.8		g/dL
			F	11.2~14.9		F	11.6~14.8		
	ヘマトクリット	Ht	M	40.2~51.5	%	M	40.7~50.1		%
			F	33.6~44.6		F	35.1~44.4		
	平均赤血球容積	MCV	M	82.9~101.2	fL	83.6~98.2	fL		
			F	79.0~99.2					
	平均赤血球色素量	MCH	M	28.1~34.5	pg	27.5~33.2	pg		
			F	26.2~33.6					
	平均赤血球色素濃度	MCHC	M	31.8~36.4	g/dL	31.7~35.3	g/dL		
F			31.1~36.2						
血小板数	Plt	M	131~365	$10^3/\mu$ L	158~348	$10^3/\mu$ L			
		F	125~375						
末梢血液像 (鏡検法)									
分葉核好中球	Seg	M	25.9~70.0	%	38.0~74.0	%	日本全国で共用して使用することが可能な「共用基準範囲」に変更		
		F	27.6~72.2						
桿状核好中球	Band	M	0.0~17.7	%	0.5~6.5	%			
		F	0.0~19.2						
リンパ球	Lymph	M	19.0~58.6	%	16.5~49.5	%			
		F	17.7~56.6						
単球	Mono	M	0.1~12.5	%	2.0~10.0	%			
		F	0.3~11.6						
好酸球	Eosino	M	0.0~9.4	%	0.0~8.5	%			
		F	0.0~8.0						
好塩基球	Baso	M	0.0~2.9	%	0.0~2.5	%			
		F							
赤血球分布幅	RDW-CV		11.9~14.5	%	11.3~14.8	%		基準範囲の修正	
Von Willebrand因子抗原	vWFAg		66~140	%	66.1~140.8	%			
プラスミンインヒビター	PI		89~122	%	98~122	%			
生検査機能分野	駆出率	EF	50~80	%	55~80	%	臨床との協議による基準範囲の変更		

院内臨床検査項目及び基準範囲一覽
山形大学医学部附属病院
(2022年)

検査部技師長

叶内和範

作成: 阿部宏美 2022 / 3 / 31

承認 2022 / 7 / 1

生化学・免疫検査分野主任

佐藤直仁 承認 2022 / 4 / 1

生化学・免疫検査

検査項目	略称	検査材料	検査方法	生物学的基準範囲	単位	特記事項
総蛋白	TP	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	ビュレット法	6.6~8.1	g/dL	共用基準範囲
アルブミン	ALB	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	BCP改良法	4.1~5.1	g/dL	共用基準範囲
アルブミン、 グロブリン比	A/G	/	(計算値) ALB/(TP-ALB)	1.32~2.23	/	共用基準範囲
総ビリルビン	T-Bil	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	酵素法	0.4~1.5	mg/dL	共用基準範囲
直接ビリルビン	D-Bil	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	酵素法	0.3以下	mg/dL	
間接ビリルビン	I-Bil	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	(計算値) T-Bil-D-Bil	0.0~1.3	mg/dL	
尿素窒素	UN	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	酵素法	8~20	mg/dL	共用基準範囲
クレアチニン	CRE	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	酵素法	M:0.65~1.07 F:0.46~0.79	mg/dL	共用基準範囲
尿酸	UA	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	ウリカーゼPOD法	M:3.7~7.8 F:2.6~5.5	mg/dL	共用基準範囲
ナトリウム	Na	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	イオン選択電極法 希釈法	138~145	mmol/L	共用基準範囲
カリウム	K	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	イオン選択電極法 希釈法	3.6~4.8	mmol/L	共用基準範囲 溶血時高値
クロール	Cl	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	イオン選択電極法 希釈法	101~108	mmol/L	共用基準範囲
カルシウム	Ca	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	アルセナゾⅢ法	8.8~10.1	mg/dL	共用基準範囲
無機リン	IP	血清	酵素法	2.7~4.6	mg/dL	共用基準範囲
マグネシウム	Mg	血清	酵素法	1.8~2.3	mg/dL	
総コレステロール	TC	血清	コレステロール 酸化酵素法	128~219	mg/dL	TCの上限に動脈硬化 疾患予防ガイドラインを 採用 共用基準範囲: 142~248mg/dL

中性脂肪	TG	血清	FG消去酵素法	30~149	mg/dL	TGの上限に動脈硬化疾患予防ガイドラインを採用 共用基準範囲: M:40~234mg/dL F:30~117mg/dL
HDL-コレステロール	HDLc	血清	選択的抑制法	41~96	mg/dL	HDLcの上限に動脈硬化疾患予防ガイドラインを採用 共用基準範囲: M:38~90mg/dL F:48~103mg/dL
LDL-コレステロール	LDLc	血清	選択的可溶化法	70~139	mg/dL	LDLcの上限に動脈硬化疾患予防ガイドラインを採用 共用基準範囲: 65~163mg/dL
遊離型コレステロール	FC	血清	酵素法	33~66	mg/dL	
総胆汁酸	TBA	血清	酵素サイクリング法	10.0以下	μ mol/L	
グリコアルブミン	GA	血清	酵素法	11.0~16.0	%	
グルコース	Glu	血漿 (NaF)	GOD固定化酵素電極法	73~109	mg/dL	共用基準範囲
ヘモグロビンA1c	HbA1c	全血 (NaF)	HPLC法	4.6~6.2	%	HbA1cの上限に糖尿病診療ガイドラインを採用 共用基準範囲: 4.9~6.0%
乳酸	LA	血漿 (NaF)	酵素法	0.4~1.7	mmol/L	氷冷
鉄	Fe	血清	Nitroso-PSAP法	40~188	μ g/dL	共用基準範囲
不飽和鉄結合能	UIBC	血清	Nitroso-PSAP法	M:111~255 F:137~325	μ g/dL	
総鉄結合能	TIBC		(計算値) Fe+UIBC	M:231~385 F:251~398	μ g/dL	
アンモニア窒素	NH ₃	血漿 (ヘパリンLi)	NADS-G6P-DH 酵素法	12~66	μ g/dL	氷冷
アルカリホスファターゼ	ALP	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	IFCC標準化 対応法	38~113	U/L	共用基準範囲
コリンエステラーゼ	ChE	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	JSCC標準化 対応法	M:240~486 F:201~421	U/L	共用基準範囲
γ-グルタミル トランスフェラーゼ	γ-GT	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	JSCC標準化 対応法	M:13~64 F:9~32	U/L	共用基準範囲
乳酸デヒドロゲナーゼ	LD	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	IFCC標準化 対応法	124~222	U/L	共用基準範囲 溶血時高値
アミラーゼ	AMY	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	JSCC標準化 対応法 (Et-G7-pNP)	44~132	U/L	共用基準範囲
膵型アミラーゼ	P-AMY	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	免疫阻害法	16~52	U/L	
唾液型アミラーゼ	S-AMY		(計算法) AMY-P-AMY	16~86	U/L	
リパーゼ	LIP	血清	合成基質比色法	13~55	U/L	
エラスターゼ	IRE1	血清	ラテックス比濁法	300以下	ng/dL	

クレアチンキナーゼ	CK	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	JSCO標準化 対応法	M:59~248 F:41~153	U/L	共用基準範囲
アスパラギン酸アミノ トランスフェラーゼ	AST	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	JSCO標準化 対応法	13~30	U/L	共用基準範囲 溶血時高値
アラニンアミノ トランスフェラーゼ	ALT	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	JSCO標準化 対応法	M:10~42 F:7~23	U/L	共用基準範囲
ロイシンアミノ ペプチダーゼ	LAP	血清	L-ロイシル-p- ニトロアニリド 基質法	30~80	U/L	
C反応性蛋白	CRP	血清 又は 血漿 (ヘパリンLi)	ラテックス比濁法	0.14以下	mg/dL	共用基準範囲
高感度C反応性蛋白	hsCRP	血清	ラテックス比濁法	0.100以下	mg/dL	
免疫グロブリンG	IgG	血清	免疫比濁法	861~1747	mg/dL	共用基準範囲
免疫グロブリンA	IgA	血清	免疫比濁法	93~393	mg/dL	共用基準範囲
免疫グロブリンM	IgM	血清	免疫比濁法	M:33~183 F:50~269	mg/dL	共用基準範囲
補体蛋白 C ₃	C ₃	血清	免疫比濁法	73~138	mg/dL	共用基準範囲
補体蛋白 C ₄	C ₄	血清	免疫比濁法	11~31	mg/dL	共用基準範囲
血清補体価 (CH50)	CH50	血清	リボソーム免疫 測定法	31.6~57.6	U/mL	
リウマトイド因子	RF	血清	ラテックス比濁法	15以下	IU/mL	
抗ストレプトリジンO	ASLO	血清	ラテックス比濁法	200以下	IU/mL	
レチノール結合蛋白	RBP	血清	ラテックス比濁法	M:2.7~6.0 F:1.9~4.6	mg/dL	
トランスサイレチン (プレアルブミン)	TTR	血清	免疫比濁法	22.0~40.0	mg/dL	
フェリチン	Fer	血清	ラテックス免疫 比濁法	M:30~310 F:15~120	ng/mL	
シアル化糖鎖抗原KL-6	KL-6	血清	ラテックス免疫 比濁法	500未満	U/mL	
プロカルシトニン	PCT	血漿 (ヘパリンLi)	CLIA法	0.05未満	ng/mL	
クレアチンキナーゼ- MB分画(蛋白量)	CK-MB	血漿 (ヘパリンLi)	CLIA法	4.7以下	ng/mL	
高感度心筋トロポニンI	hsCTN-I	血漿 (ヘパリンLi)	CLIA法	26.0以下	pg/mL	
脳性Na利尿ペプチド	BNP	血漿 (EDTA-2K)	CLIA法	18.4以下	pg/mL	氷冷 溶血不可
脳性Na利尿ペプチド 前駆体N端フラグメント	NT-proBNP	血清	ECLIA法	125以下	pg/mL	
B型肝炎ウイルスs抗原	HBsAg	血清	CLIA法	0.05未満	IU/mL	
B型肝炎ウイルスs抗体	HBsAb	血清	CLIA法	10未満	mIU/mL	
C型肝炎ウイルス抗体	HCVAb	血清	CLIA法	1.0未満	S/CO	
ヒト免疫不全ウイルス- 1,2抗原・抗体	HIV- 1,2Ag・Ab	血清	CLIA法	1.0未満	S/CO	

梅毒血清反応	RPR	血清	ラテックス免疫比濁法	1.0未満	RU	
梅毒トレポネーマ抗体	TPAb	血清	ラテックス免疫比濁法	1.0未満	COI	
ヒトT細胞白血病ウイルス抗体	HTLVAb	血清	CLIA法	1.0未満	S/CO	
B型肝炎ウイルスe抗原	HBeAg	血清	CLIA法	1.0未満	S/CO	
B型肝炎ウイルスe抗体	HBeAb	血清	CLIA法	50未満	inh%	
B型肝炎ウイルスc抗体	HBcAb	血清	CLIA法	1.0未満	S/CO	
ヒト絨毛性ゴナドトロピン	HCG	血清	CLIA法	5.0未満	mIU/mL	
甲状腺刺激ホルモン	TSH	血清	ECLIA法	0.500~5.000	μIU/mL	
遊離トリヨードサイロニン	FT ₃	血清	ECLIA法	2.30~4.00	pg/mL	
遊離サイロキシン	FT ₄	血清	ECLIA法	0.90~1.70	ng/dL	
インスリン	IRI	血清	ECLIA法	18.7以下	μU/mL	溶血不可
成長ホルモン	GH	血清	ECLIA法	(0~10歳) M:0.094~6.290 F:0.120~7.790 (11~17歳) M:0.077~10.800 F:0.123~8.050 (20~79歳) M:2.470以下 F:0.126~9.880	ng/mL	
卵胞刺激ホルモン	FSH	血清	ECLIA法	M:1.8~12.0 F: (卵胞期):3.0~10.0 (排卵期):5.0~24.0 (黄体形成期):1.3~6.2 (閉経後):26.0~120.0	mIU/mL	
黄体形成ホルモン	LH	血清	ECLIA法	M:2.2~8.4 F: (卵胞期):1.4~15.0 (排卵期):8.0~100.0 (黄体形成期):0.5~15.0 (閉経後):11.0~50.0	mIU/mL	
プロラクチン	PRL	血清	ECLIA法	M:4.3~13.7 F: (有経期):4.9~29.3 (閉経後):3.1~15.4	ng/mL	
プロゲステロン	PRG	血清	ECLIA法	M:0.20以下 F: (卵胞期):0.30以下 (排卵期):5.70以下 (黄体期):2.10~24.20 (閉経後):0.30以下 妊娠初期 (4週0日~13週6日): 13.00~51.80 妊娠中期 (14週0日~27週6日): 24.30~82.00 妊娠後期 (28週0日~38週): 63.50~174.40	ng/mL	

エストラジオール	E2	血清	ECLIA法	M:15~49 F: (卵胞期):29~197 (排卵期):36~526 (黄体期):44~492 (閉経期):47以下 妊娠 (4~13週):209~4289 (14~27週):2808~28700 (28~38週):9875~31800	pg/mL	
コルチゾール	COR	血清	ECLIA法	(6時~10時):7.07~19.60 (16時~20時):2.96~9.77	μg/dL	
サイログロブリン	Tg	血清	ECLIA法	33.70以下	ng/mL	
副腎皮質刺激ホルモン	ACTH	血漿 (EDTA-2K)	ECLIA法	7.2~63.3	pg/mL	氷冷
α-フェトプロテイン	AFP	血清	CLIA法	8.8以下	ng/mL	
癌胎児性抗原	CEA	血清	CLIA法	5.00以下	ng/mL	
癌抗原19-9	CA19-9	血清	CLIA法	37.0以下	U/mL	
癌抗原CA125	CA125	血清	CLIA法	35.0以下	U/mL	
前立腺特異抗原	T-PSA	血清	CLIA法	4.000以下	ng/mL	
遊離型前立腺特異抗原比	PSA F/T比	/	(計算値) F-PSA/T-PSA× 100	26以上	%	T-PSA:4.0~10.0の範囲 において
扁平上皮癌関連抗原	SCC抗原	血清	CLIA法	1.5以下	ng/mL	
癌抗原15-3	CA15-3	血清	CLIA法	31.3以下	U/mL	
サイトケラチン19 フラグメント	CYFRA	血清	ECLIA法	2.80以下	ng/mL	
異常プロトロンピン	PIVKA-II	血清	CLIA法	40以下	mAU/mL	
インフルエンザウイルス 抗原	InfAg	鼻腔拭い液	イムノクロマト法	陰性	/	
ヒト心臓由来脂肪酸 結合蛋白	H-FABP	全血 (EDTA-2K)	イムノクロマト法	陰性	/	
尿中乱用薬物検査	SIGNIFY™ER	尿	競合的免疫測定法 イムノクロマト法	陰性	/	
寒冷凝集反応	CA	血清	HA法	64未満	倍	37°C保温
推定糸球体濾過量	eGFR	/	(計算値)	60.0以上	mL/min /1.73m ²	
可溶性IL-2レセプター	IL-2R	血清	ラテックス免疫 比濁法	204~587	U/mL	

血液検査

血液検査分野主任

佐藤 牧子

承認 2022/ 3 / 31

検査項目	略称	検査材料	検査方法	生物学的基準範囲	単位	特記事項
赤血球数	RBC	全血 (EDTA-2K)	シーフローDC 検出法	M:4.35~5.55 F:3.86~4.92	10 ⁶ /μL	共用基準範囲 凝固、溶血検体不可
白血球数	WBC	全血 (EDTA-2K)	フローサイト メトリー法	3.3~8.6	10 ³ /μL	
血色素量	Hb	全血 (EDTA-2K)	SLS-Hb法	M:13.7~16.8 F:11.6~14.8	g/dL	
赤血球容積	Ht	全血 (EDTA-2K)	シーフローDC 検出法	M:40.7~50.1 F:35.1~44.4	%	
血小板数	Plt	全血 (EDTA-2K)	シーフローDC 検出法	158~348	10 ³ /μL	
平均赤血球容積	MCV	全血 (EDTA-2K)	シーフローDC 検出法	83.6~98.2	fL	
平均赤血球血色素量	MCH	全血 (EDTA-2K)	シーフローDC 検出法	27.5~33.2	pg	
平均赤血球血色素濃度	MCHC	全血 (EDTA-2K)	シーフローDC 検出法	31.7~35.3	g/dL	
赤血球分布幅	RDW-CV	全血 (EDTA-2K)	シーフローDC 検出法	11.3~14.8	%	
平均血小板体積	MPV	全血 (EDTA-2K)	シーフローDC 検出法	9.4~12.6	fL	
血小板分布幅	PDW	全血 (EDTA-2K)	シーフローDC 検出法	9.8~16.2	fL	
網赤血球数	Retic#	全血 (EDTA-2K)	フローサイト メトリー法	M:0.0304~0.0935 F:0.0224~0.0829	10 ⁶ /μL	
	Retic			M:0.67~1.92 F:0.59~2.07	%	
末梢血液像						
分葉核球	Seg	全血 (EDTA-2K)	的手法(鏡検法)	38.0~74.0	%	共用基準範囲 凝固、溶血検体不可
桿状核球	Band	全血 (EDTA-2K)	的手法(鏡検法)	0.5~6.5	%	
好酸球	Eosino	全血 (EDTA-2K)	的手法(鏡検法)	0.0~8.5	%	
好塩基球	Baso	全血 (EDTA-2K)	的手法(鏡検法)	0.0~2.5	%	
リンパ球	Lymph	全血 (EDTA-2K)	的手法(鏡検法)	16.5~49.5	%	
単球	Mono	全血 (EDTA-2K)	的手法(鏡検法)	2.0~10.0	%	
異型リンパ球	Atyp	全血 (EDTA-2K)	的手法(鏡検法)	0.0~3.0	%	凝固、溶血検体不可
好中球	NEUT#	全血 (EDTA-2K)	フローサイト メトリー法	1.61~6.52	10 ³ /μL	凝固、溶血検体不可 ※末梢血液像は、 通常、自動機械法で 報告させていただきます ますが、自動機械法 で測定困難な場合、 鏡検法にて再検し報告 します
	NEUT%			41.7~74.6	%	
リンパ球	LYMP#	全血 (EDTA-2K)	フローサイト メトリー法	1.09~3.31	10 ³ /μL	
	LYMP%			15.4~44.9	%	
単球	MONO#	全血 (EDTA-2K)	フローサイト メトリー法	0.15~0.49	10 ³ /μL	
	MONO%			2.7~8.1	%	

好酸球	EOS#	全血 (EDTA-2K)	フローサイト メトリー法	0.03~0.57	$10^3/\mu\text{L}$	
	EOS%			0.5~9.5	%	
好塩基球	BASO#	全血 (EDTA-2K)	フローサイト メトリー法	0.02~0.09	$10^3/\mu\text{L}$	
	BASO%			0.3~1.5	%	
プロトロンビン時間	PT	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	凝固時間法	9.4~12.5	秒	現機器のメーカー検討により設定された臨床参考値 出典: Instrumentation Laboratory 凝固、溶血検体不可
	PT%			凝固時間法	82.0~124.0	
プロトロンビン時間 国際標準比	PT-INR		(計算値)	0.90~1.10		
活性化部分トロンボ プラスチン	APTT	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	凝固時間法	26.5~36.1	秒	
	APTT%			凝固時間法	60.0~130.0	
活性化部分トロンボ プラスチン比	APTT比		(計算値)	0.87~1.18		
フィブリノゲン	Fibrn	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	凝固時間法	238.0~498.0	mg/dL	
フィブリン・フィブリノゲン 分解産物	FDP	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	ラテックス免疫 比濁法	5.0以下	$\mu\text{g/mL}$	凝固、溶血検体不可
アンチトロンビン活性	ATⅢ	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	発色合成基質法	83~128	%	
プラスミノゲン活性	PLG	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	発色合成基質法	80~133	%	
プラスミンインヒビター (アンチプラスミン)	PI	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	発色合成基質法	98~122	%	
プラスミン・プラスミン インヒビター複合体	PIC	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	ラテックス免疫 比濁法	0.79以下	$\mu\text{g/mL}$	
プロテインC活性	PRO.C	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	凝固時間法	70.0~140.0	%	
フィブリンモノマー 複合体定性	SF	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	ラテックス免疫 比濁法	6.9以下	$\mu\text{g/mL}$	
凝固因子インヒビター 定性	クロスミキ ング試験	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	凝固時間法			画像報告 凝固、溶血検体不可
Von Willebrand因子 抗原	vWFAg	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	ラテックス免疫 比濁法	66.1~140.8	%	
Dダイマー	DD	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	ラテックス免疫 比濁法	1.00以下	$\mu\text{g/mL}$	凝固、溶血検体不可
トロンビン・アンチトロン ビン複合体	TAT	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	化学発光酵素 免疫測定法	3.0未満	ng/mL	
血小板凝集能	血小板凝集	血漿 (3.2%クエン 酸Na)	レーザー散乱光 法			要予約 画像報告 凝固、溶血検体不可

ヘパリン	抗Xa活性	血漿 (3.2%クエン酸Na)	発色合成基質法	0.01未満	IU/mL	凝固、溶血検体不可
血小板第4因子・ヘパリン複合体 (IgG、IgM及びIgA抗体)	HIT	血漿 (3.2%クエン酸Na)	ラテックス免疫比濁法	1.00未満	U/mL	
ループスアンチコアグラント定性	LA	血漿 (3.2%クエン酸Na)	希釈ラッセル蛇毒試験 (dRVVT)	1.30未満	Ratio	
			リン脂質中和法 (APTT)	8.0未満	秒	
末梢血液像 (特殊染色)		全血 (EDTA-2K)	用手法(鏡検法)			
骨髓像		骨髓液	用手法(鏡検法)			要予約 小児は小児科へ 問い合わせください
骨髓像 (特殊染色)		骨髓液	用手法(鏡検法)			
造血器腫瘍細胞抗原検査		全血 (ヘパリンNa)、 骨髓液 (ヘパリンNa)	フローサイトメトリー法		%	
赤血球表面抗原	PNH	全血 (ヘパリンNa)	フローサイトメトリー法			

T細胞・B細胞百分率						
CD3+ (Tcell)		全血 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	67~81	%	凝固、溶血検体不可
CD19+ (Bcell)		全血 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	9~19	%	
CD3-/CD56+ (NKcell)		全血 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	5~10	%	
CD20+ (Bcell)		全血 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	4~15	%	
CD3+#		全血 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	877~1800	/μL	
CD19+#		全血 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	110~400	/μL	
CD3-/CD56+#		全血 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	70~250	/μL	
CD20+#		全血 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	56~375	/μL	

T細胞サブセット検査						
CD3+/CD4+ (Helper Tcell)		全血 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	41~58	%	凝固、溶血検体不可
CD3+/CD8+ (Suppre Tcell)		全血 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	15~30	%	
CD3+/CD4+#		全血 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	554~1200	/μL	
CD3+/CD8+#		全血 (EDTA-2K)	フローサイトメトリー法	200~600	/μL	

一般検査分野主任

佐藤 美由紀

承認 2022/ 3 / 31

一般検査

検査項目	略称	検査材料	検査方法	生物学的基準範囲	単位	特記事項
尿比重	S.G	新鮮尿	光ファイバー屈折率法	1.010~1.025	/	
尿pH	pH	新鮮尿	試験紙法	5.0~7.5	/	
尿蛋白(定性)	UPro	新鮮尿	試験紙法	<30	mg/dL	
尿糖(定性)	UGlu	新鮮尿	試験紙法	<100	mg/dL	
尿ウロビリノーゲン(定性)	Urobi	新鮮尿	試験紙法	≤1.0	EU/dL	
尿ビリルビン(定性)	BIL	新鮮尿	試験紙法	<1+	/	
尿ケトン体(定性)	KETON	新鮮尿	試験紙法	<1+	/	
尿潜血(定性)	O.B	新鮮尿	試験紙法	<1+	/	
尿亜硝酸塩反応(定性)	Nitro	新鮮尿	試験紙法	(-)	/	
尿白血球エステラーゼ(定性)	WBC-Es	新鮮尿	試験紙法	<1+	/	
尿アルブミン(定性)	UAib	新鮮尿	試験紙法	<30	mg/L	
尿クレアチニン(定性)	UCre	新鮮尿	試験紙法	/	mg/dL	
蛋白/クレアチニン比(定性)	P/C	/	(計算値)	Normal	mg/gCre	
アルブミン/クレアチニン比(定性)	A/C	/	(計算値)	Normal	mg/gCre	
クレアチニンクリアランス	CCR-D	24時間 蓄尿、 血漿 (ヘパリンLi)	酵素法	M:62.0~108.0 F:57.0~78.0	mL/min	
尿沈査	/	新鮮尿	顕微鏡検査法 (染色法)	/	/	
尿沈渣						
尿中赤血球	S-RBC	新鮮尿	フローサイトメトリー法	M:0.0~13.6 F:0.0~22.7	個/μL	現機器のメーカー検討により 設定された臨床参考値 出典: シスメックス株式会社
尿中白血球	S-WBC	新鮮尿	フローサイトメトリー法	M:0.0~13.2 F:0.0~16.9	個/μL	
尿中上皮細胞	S-EC	新鮮尿	フローサイトメトリー法	M:0.0~5.2 F:0.0~39.6	個/μL	
尿中円柱	S-CAST	新鮮尿	フローサイトメトリー法	M:0.00~0.40 F:0.00~0.56	個/μL	
尿中細菌	S-BACT	新鮮尿	フローサイトメトリー法	M:0.0~26.4 F:0.0~130.7	個/μL	
尿蛋白	UP/D	尿	ピロガロールレッド法	0.15未満	g/day	
尿糖	UG/D	尿	ブドウ糖脱水素酵素法	0.04~0.09	g/day	

尿微量アルブミン	Ualb/D	尿	ラテックス免疫凝集阻害法	30.0未満	mg/day	
	Ualb/C			30.0未満	mg/gCre	
尿NAG	NAG/L	尿	MPT-NAG基質法	11.5以下	IU/L	
尿クレアチニン	UC/L	尿	酵素法 (クレアチニナーゼ・F-DAOS法)	0.15~0.29	g/L	
尿中カルシウム	UCa/D	尿	アルセナソⅢ法		g/day	
尿中尿素窒素	UUN/D	尿	ウレアーゼGLDH・UV法 (アンモニア消去法)	6.50~13.00	g/day	
尿中尿酸	UUA/D	尿	ウリカーゼ法 (変法)	0.15~0.99	g/day	
尿中無機リン	UIP/D	尿	酵素法 (PNP・XDH法)	0.50~2.00	g/day	
尿中ナトリウム	UNa/D	尿	電極法	1.61~5.75	g/day	
尿中カリウム	UK/D	尿	電極法	0.97~3.91	g/day	
尿中クロール	UCI/D	尿	電極法	2.48~8.87	g/day	
尿浸透圧	Uosm	尿	超過冷却方式による氷点降下法	0.050~1.300	Osm/kgH ₂ O	
尿中β ₂ -マイクログロブリン	Uβ ₂ -MG	尿	ラテックス凝集法	0.15以下	mg/L	
β ₂ -マイクログロブリン	β ₂ -MG	血清	ラテックス凝集法	2.0以下	mg/L	
血漿浸透圧	Posm	血漿 (ヘパリンL)	超過冷却方式による氷点降下法	275~290	mOsm/kgH ₂ O	
髄液-蛋白	L-prot	髄液	ピロガロールレッド法	0~40	mg/dL	
髄液-糖	L-glu	髄液	ブドウ糖脱水素酵素法	47~75	mg/dL	
髄液-アルブミン	L-alb	髄液	ラテックス免疫凝集阻害法	145~157	mg/L	
髄液-ナトリウム	L-Na	髄液	電極法		mmol/L	
髄液-カリウム	L-K	髄液	電極法	3.0~4.0	mmol/L	
髄液-クロール	L-Cl	髄液	電極法	120~130	mmol/L	
髄液細胞数		髄液	顕微鏡検査法	新生児:25以下 乳児:20以下 乳児以降:5以下	個/μL	
赤血球沈降速度	赤沈	全血 (3.8%クエン酸Na)	特殊波長光による透過減衰量処理、予測演算による迅速測定法	1時間値 M:0.0~10.0 F:0.0~15.0	mm	
便ヘモグロビン2日法	便Hb	便	ラテックス凝集免疫比濁法	0.0~100.0	ng/mL	

血液ガス分析						
水素イオン活動度	G-pH	全血 (ヘパリンLi)	電位差測定法	7.35~7.45		主要8項目について 基準範囲を設定 出典:臨床検査法提要 第33版
二酸化炭素分圧	pCO ₂	全血 (ヘパリンLi)	電位差測定法	35~45	mmHg	
酸素分圧	pO ₂	全血 (ヘパリンLi)	電流測定法	80~100	mmHg	
実測重炭酸イオン濃度	HCO ₃ ⁻ act	全血 (ヘパリンLi)	(計算値)	22~26	mmol/L	
標準重炭酸イオン濃度	HCO ₃ ⁻ std	全血 (ヘパリンLi)	(計算値)	22~26	mmol/L	
血液ベースエクセス	BE(vt)	全血 (ヘパリンLi)	(計算値)	-2.0~2.0	mmol/L	
細胞外液ベースエクセス	BE(vv)	全血 (ヘパリンLi)	(計算値)	-2.0~2.0	mmol/L	
酸素飽和度	SO ₂	全血 (ヘパリンLi)	(計算値)	94~99	%	
インドシアニングリーン 負荷15分値	ICG15	血漿 (ヘパリンLi)	ジアグノグリーン 15分法	10以下	%	
インドシアニングリーン 消失率	K-ICG		(計算値)	0.168~0.206		

微生物検査

微生物検査分野主任
伊豆野 良太 承認 2022 / 4 / 1

検査項目	略称	検査材料	検査方法	生物学的基準範囲	単位	特記事項
β-D-グルカン		血漿 (ヘパリンNa)	比濁時間分析法	11.0未満	pg/mL	
クロストリジウム毒素	CDトキシン	便	イムノクロマト法	陰性		禁採便管
喀痰中肺炎球菌抗原		喀痰	イムノクロマト法	陰性		
マイコプラズマ抗原		咽頭拭い液	イムノクロマト法	陰性		
ノロウイルス抗原		便	イムノクロマト法	陰性		禁採便管
O157抗原		便	イムノクロマト法	陰性		禁採便管
尿中レジオネラ抗原		尿	イムノクロマト法	陰性		
尿中肺炎球菌抗原		尿	イムノクロマト法	陰性		

生理機能検査

生理機能検査分野主任
風間 知之 承認 2022 / 3 / 31

検査項目	略称	検査材料	検査方法	生物学的基準範囲	単位	特記事項
尿素呼気試験		ユービット錠 100mg服用前 と服用後の 呼気	赤外分光法	2.5未満	%	検査前の飲食禁止
駆出率	EF	生体	断層Bモード (teichholz法)	55~80	%	